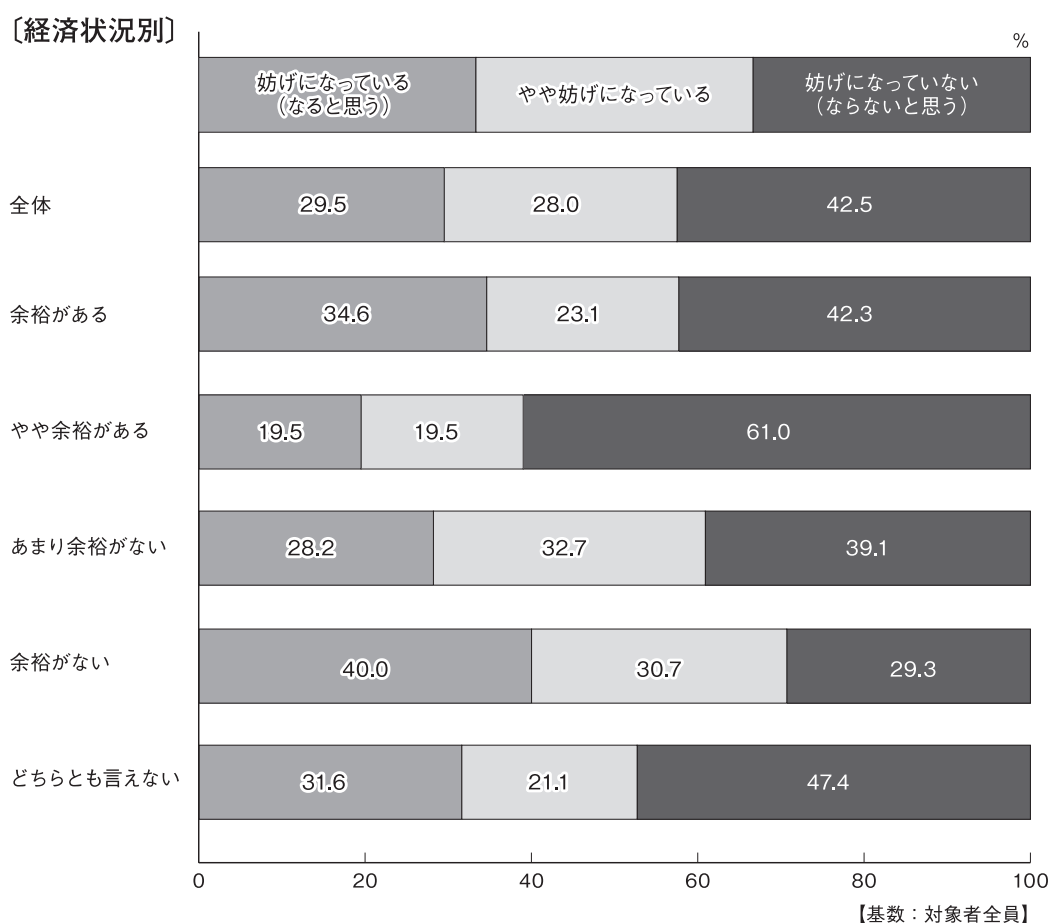


アルバイトによる勉学への負担

問22 アルバイトは勉学の妨げになっていますか？（なるとおもいますか？）



勉学との両立に負担を感じる大学院生は約4割

アルバイトが勉学の妨げになっていると認識しているかどうか調査したところ、割合の高い順から、「妨げになっていない（ならないと思う）」が42.5%、「妨げになっている（なると思う）」が29.5%、「やや妨げになっている」が28.0%という結果になった。

一見妨げになっていないという意見が多いようにも見えるが、学部生の同様の質問において「妨げになっている（なると思う）」と回答した割合が19.6%であることに鑑みると、大学院生は学部生と比べてアルバイトが勉学の妨げになっている（なると思う）と感じている割合が高いと言える。

また、「妨げになっている（なると思う）」「やや妨げになっている」の割合の合計を経済状況別で比較したところ、経済状況に「余裕がある」と回答した大学院生は50.7%であるのに対し、「余裕がない」と回答した大学院生では70.7%と高い水準となっている。問18の調査でアルバイトの従事率が家計の経済状況に大きく左右されていることがわかったが、まさにそれを受けての結果と言えるだろう。